

合同錬成会当日の流れ

1 受付について

- ・受付は12時00分から開始します。
- ・当日 12 時30分までに弓道場入口で受付を行ってください。
- ・受付が完了したら、参加者に錬成会プログラムとゼッケンをお渡しします。
- ・当日、見取り稽古だけで相互研修等で引かない方がおられましたら、受付にて申し出てください。

2 控室について

- ・参加者控室は遠的場です。
- ・遠的場に弓具等の荷物を置いてください。

3 準備体操について

- ・12時50分までに弓道着に着替えて、ゼッケンを着用し、近的射場に番号順(横5名、縦13列)に整列してください。
- ・12時50分から準備体操をはじめます。

4 開会式について

- ・準備体操に引き続き、開会式を行います。
- ・整列の順番は、準備体操の整列順と同じです。

5 射技体配説明(有澤教士・小原教士)・質疑応答

- ・開会式終了後すぐに近的射場の第2射場 1 番的を使用して、有澤教士・小原教士からそれぞれ、日ごろの稽古で気を付けていていること、そのポイント等を説明しながらの見取り稽古を行います。
- ・有澤教士は肩故障のため、的前を引くことはできませんが、動作のできる弓構えまでの説明を行います。
- ・質疑応答の時間は、説明終了後に設けますので、説明中に個々に質問はしないようにしてください。

6 グループ別射技相互研修(13 時 40 分～14 時 50 分)について

- ・射場を 2 射場(1 射場 6 的)とし、各射場の 1 番的は射技体配説明担当者から助言を受けることができるようになります、A・B グループのゼッケン番号の数字が高い人から順に引き

ます。

- ・有澤教士、小原教士から各 1 回助言を受けられるようにする予定です。
- ・射技相互研修では、参加者の段位を均一化した A・B の 2 グループに分けたうえで、さらに段位・所属を考慮して 5 つに細分化した小グループをつくり、射技相互研修を行います。
- ・小グループ内での引く順番は、各小グループで話し合って決めてください。
- ・1 番的で助言を受け終わった人は、小グループの射技相互研修に回ってください。
- ・射技相互研修では引かずに、見取り稽古だけでも構いません。

7 射技相互研修＆自由練習(15時05分～16 時 15 分)について

- ・第 1 射場の 1 番的(有澤教士)、2 番的(小原教士)で、先のグループ別相互研修時間で終了した番号の続きから、引き続き助言を行います。
- ・第 1 射場の残り 4 的は助言が欲しい人向けの射技相互研修用とします。
- ・並んでいる人が同じ的に入る人に助言を行ってください。
- ・第 2 射場 6 的は自由練習用の的としますので、1 人一手ずつ自由に引いてください。
- ・引かずに見取り稽古だけでも可としますが、射技相互研修的で引く人に、助言できる人が立っていない場合は、引かない人が助言をしてあげてください。

8 閉会式について

- ・閉会式は近的射場で実施しますので、開会式と同じ隊形で整列してください。

9 その他

- ・翌 25 日の蟹かに大会の参加者で、弓具を置いて帰りたい方は、矢取り道手前の弓具庫に保管してください。ただし、盗難などの保証はできませんので、各自ご理解のうえで保管してください。
- ・弓具の取違いのないよう、各自確認をお願いします。
- ・ゼッケンは閉会式終了後に総務委員に返却をお願いします。